

長野県立信州医療センター総合医療情報システム調達に係る
総合評価一般競争入札実施要項

1 業務名

長野県立信州医療センター総合医療情報システム調達

2 目的

長野県立信州医療センターにおける総合医療情報システム更新を行う事業者を、総合評価一般競争入札により選定するための必要な手続等について定める。

本提案依頼は、提案事業者に対し長野県立信州医療センターに導入する総合医療情報システムのソフトウェア、ハードウェア及びネットワーク機器の更新を目的とする。

3 業務の概要等

総合医療情報システムのソフトウェア、ハードウェア及びネットワーク機器を更新する。

システム稼働環境の構築及びこれらに付随する業務並びにシステムの運用・保守を行うこと。なお、システムは標準パッケージを基本とすること。

(1) 調達範囲

範囲は以下のとおりとする。

ア 要求システム

- ・放射線情報システム(技師支援/レポート)
- ・外来番号呼出システム
- ・会計番号呼出システム
- ・再来受付機兼自動精算機

イ ハードウェア更新システム等

以下のシステム等についてはハードウェア更新を基本とする。

なお、稼働日時点で最新の OS に対応できない場合は既存システムのバージョンを最新化する。

- ・電子カルテシステム(オーダーリングシステム・看護支援システム等を含む)
- ・医事会計システム(DPC・未収金管理・POS・債権管理等を含む)
- ・診察券発行機
- ・診療情報管理システム
- ・医用画像管理システム
- ・3D画像解析システム
- ・汎用画像システム(自科検査/レポート)
- ・検体検査システム

- ・細菌検査システム
- ・輸血管理システム
- ・血液ガス分析システム
- ・病理システム
- ・調剤支援システム
- ・医薬品情報検索システム
- ・処方チェックシステム
- ・薬剤管理指導支援システム
- ・栄養管理システム(栄養指導含む)
- ・リハビリシステム
- ・手術部門システム
- ・健診システム
- ・文書管理システム
- ・地域連携システム
- ・透析システム

ウ 接続する部門システム等

- ・各種検査機器(検体検査・細菌検査・生理検査・放射線・内視鏡 等)
- ・自科検査機器(眼科機器・耳鼻咽喉科内視鏡・産婦人科超音波)
- ・生体モニター(日本光電)
- ・内視鏡システム(オリンパス)
- ・勤怠管理システム(SCP, SOFT)
- ・信州大学遠隔病理診断システム(システム間連携は行わないが、病理システム端末から操作可能とすること)

エ ネットワーク

- ・既設SDN構成を物理構成に変更し構築
- ・東棟ネットワーク機器の更新

(2) 業務の履行場所

長野県須坂市大字須坂1332

長野県立信州医療センター

(3) システム更新の履行期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

ただし、令和8年1月1日から稼働できるようにすること

(4) 保守業務の履行期間

すべてのシステム稼働後、一定期間の安定稼働を確認でき次第、別途保守契約を締結する。(令和8年4月1日から次回システム更新時までの7年間を予定)

4 構築の基本方針

- (1) 既存システムのハードウェアを更新する。
- (2) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第6.0版に準拠する。
資産管理、多要素認証、バックアップ、セキュリティ対策を実施する。
- (3) 診療情報を十分に利活用できる仕組みを構築する。
これにより、当院で数多くの帳票、統計を独自作成している状況を改善する。
- (4) 現行システムのデータは、可能な限り次期システムへ移行する。
- (5) 医学管理料等の算定漏れを防止する仕組みを構築する。
- (6) サーバハードウェアを仮想化し集約する。
- (7) 東棟ネットワークの統合及び職員向け全館無線 LAN を整備する。
院内のどこからでも使用できるよう無線アクセスポイントを整備し、職員向けインターネット用 Wi-Fi を整備する。

5 提案事業者を求める基本的な資格・姿勢

本システム調達にあたり、拡張性があり、持続的に運用可能であるシステムを構築すること

- (1) 提案担当者は、医療情報技師の資格を有すること
- (2) 更新時においては、現状のヒアリング及び運用の見直しを行うこと
- (3) 更新時定例会を月1回以上実施すること
- (4) 全体リハーサルを1回以上実施すること

6 提案依頼事項

提案書は表紙などを含め、総数A4 30頁以内とし、以下の項目について記載すること
なおA3 1頁はA4 2頁とみなす。

- (1) 提案事業者概要
 - ・提案事業者の審査となる事業者の内容(会社の保有する資格など)
- (2) 提案システム
 - ・システム概要
提案するハードウェア更新以外のシステムにおいて概要を記載すること
導入するシステム範囲を記載すること
 - ・ハードウェア概要
導入する機器構成を記載すること
- (3) スケジュール
職員負担の軽減につながるような導入スケジュールとすること
- (4) 更新手法
 - ・提案事業者の体制

- ・更新の進め方
- ・マスタ作成
- ・操作研修およびリハーサル
- ・本稼働支援および更新時定例会
- (5) ネットワーク
 - ・ネットワーク設計・構築
 - 機器更新範囲を明確化すること
- (6) データ移行
 - ・移行手法
 - ・スケジュール
 - ・データ整合性チェック
- (7) 次回更新時までの対応方針
 - ・陳腐化しないシステムであること
 - ・運用の改善を提案すること
- (8) 次回更新時までの保守業務
 - ・導入後の保守作業における品質保証のための管理手法と体制

7 審査

- (1) 選定委員会
 「長野県立信州医療センター総合医療情報システム選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置する。

- (2) 評価概要
 以下の項目について提案内容を評価する。

評価区分	評価項目
技術	要求仕様に対する回答および記述提案内容を評価
価格	見積金額(医療情報システム構築・保守業務)を評価

- (3) 審査の方法
- ア 選定委員会では提出された提案書について審査を行う。
 - イ 各選定委員は、落札者決定基準(資料2)に基づき審査を行う。
 - ウ 各選定委員の審査結果(得点)を集計し、落札者を決定する。